

様式第4のル (第4条、第5条関係)

(表)
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装 覆材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔 km		
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
配管の諸元	配管	延 長	km	配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外 径	mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚 さ	mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
	管	材 料		圧力安全装置の材料			
		条 数	条	漏えい検知装置		要・不要(有無)	
	最大常用圧力	kPa	漏えい装置 検	流量測定	秒		
弁の材料		圧力測定器設置 間隔		km			
管継手	溶接管継手材料		漏えい検知口設置間隔		m		
	フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要(有無)		
	絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)		ポ ン プ 室 の 構 造 等	ポ	種類・型式			
	感震装置等		要・不要(有無)			ン	全揚程	m		
	感震装置等	感震装置設置間隔		km		プ	吐出量	kl/時		
		強震計	設置間隔			km		室 の 構 造 等	壁	
			性能						床	
	通報設備		要・不要(有無)			ン	柱			
	警報装置の種類					プ	は		り	
	化学消防自動車		要・不要(有無)			は	り			
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数			台			屋	根
			設置場所						窓	
		巡回監視車	台数			台			出入口	
			設置場所						階数	
資機材倉庫設置場所				建築面積	m ²					
資機材置場設置間隔		km		延べ面積	m ²					
予備動力源の容量				ピグ取扱い装置	有・無					
保安用接地	有・無				消 火 設 備					
	標識等	位置標識設置間隔		m						
		注意標識設置間隔		m						
注意標識設置場所										
その他必要な事項										